

社会福祉法人仁成会 令和3年度 求人票

求 人 園	施設区分	保育所	尚花愛児園（定員150名） 開所時間7:00～19:00 第二尚花愛児園（定員100名） 開所時間7:00～20:00		採用人数	2名					
	ふりがな	しゃかいふくしほうじん じんせいかい			採用 情報	初 任 給 （ 実 績 ）	基本給	176,100円	賞与	年2回 計 最大4.0か月	
	設置法人名	社会福祉法人 仁成会					特殊業務 手当	7,044円	昇給	年1回 約2,000円	
	理事長名	生稲 精子（いくいな せいこ）					調整 手当	17,610円	通勤費	30,000円まで	
	ふりがな	しょうか あいじえん / だいにしょうかあいじえん					処遇 改善費	10,000円	計	210,754円	
	名称	尚花愛児園 / 第二尚花愛児園			有給休暇	初年度10日～（初年度は6か月経過後に付与）					
	園長名	尚花愛児園 : 生稲 悦男（いくいな えつお） 第二尚花愛児園 : 埴田 葉子（はにた ようこ）※ ※令和3年度より、三田常恵（みたときえ）が第二尚花愛児園の園長となります。			年間休暇	約120日・日曜・祝日・夏休（1日） 休園日（年末12/29 - 年始1/3）					
	採用担当	三田 常恵（みた ときえ） 埴田 葉子（はにた ようこ） 生稲 伸一郎（いくいな しんいちろう）			加入保険	厚生年金・健康保険・雇用保険・労災保険					
	所在地	〒223-0053 尚花愛児園 横浜市港北区綱島西2-15-8 Tel. 045-542-7491 Fax 045-544-0605 第二尚花愛児園 横浜市港北区綱島西1-16-27 Tel. 045-542-2004 Fax 045-541-7781			退職金制度	①独立行政法人福祉医療機構の退職金制度（掛金全額園負担） ②横浜市社会福祉協議会の年金共済事業（個人、園負担約半額程度） ※①は全員加入、②は任意加入					
	ホームページ	尚花愛児園 http://www.shoka-aijen.or.jp/ 第二尚花愛児園 http://dai2-shoka-aijen.jp/			勤務時間	尚花愛児園 平日 6:45～19:00/土曜日 6:45～18:00 第二尚花愛児園 平日 6:45～20:00/土曜日 6:45～18:00 ※この間で原則1日8時間実働のローテーション制					
求 人 園	令和2年度 園児数内訳 ※全学年1クラス	尚花愛児園		第二尚花愛児園		選 考 要 領	労働形態	1ヶ月単位変形労働時間制（原則週40時間） 土曜日は月1～2回程度出勤			
		0歳児 (17名)	1歳児 (20名)	0歳児 (9名)	1歳児 (12名)		昼食	給食（有料 月5,000円）			
		2歳児 (25名)	3歳児 (30名)	2歳児 (14名)	3歳児 (19名)		その他	◎横浜市家賃補助制度あり（85,000円迄園支給：園規定有） ◎お祝い金制度あり（最大200,000万円：園規定有） ◎インフルエンザ予防接種補助あり ◎福利厚生としてハマふれんど加入 ◎制服として、靴、シャツ、トレーナー支給 ◎前歴換算 （対象）社会福祉施設（認可）の保育所にて常勤1年以上			
		4歳児 (30名)	5歳児 (31名)	4歳児 (20名)	5歳児 (19名)			見学	電話予約 要 / 随時受付		
求 人 園	令和2年度 職員数	園長	1名	園長	1名	選 考 要 領	選考方法	園内見学（園案内/園の概要・特色の説明） 面接等を実施します 準備するもの：筆記用具			
		統括責任者	1名	統括責任者	1名		提出書類	履歴書、健康診断証明書、保育士証（資格取得見込証明書）			
		保育士	29名	保育士	18名		試験日	随時（お電話にてお問合せ下さい 採用担当：045-542-7491）			
		保育補助	2名	保育補助	4名		結果通知	採用試験から一週間程度			
		看護師	1名	栄養士・調理師	外部委託		面接場所 アクセス	 <p style="text-align: right; margin-top: 10px;">尚花愛児園 東急東横線 綱島駅 徒歩7分</p>			
		事務職員	1名								
		地域支援担当	2名								
		栄養士・調理師	外部委託								
計	37名	計	24名								
求 人 園	方針・特色	○『明るくバイタリティーのある 思いやりに満ちた 豊かな心を持った子どもを育てる』									
		*保育士、栄養士、看護師が連携し、より良い保育を目指す。 *年間を通して地域の協力を得ながら四季折々の自然に触れることが出来る。又、地域との交流や教育文化施設の見学等、園外での保育を積極的に行うなど、豊かな経験を大切にしている。 *地域への子育て支援を広く展開している。									